

医療関係者の皆様へ

オプジーボ点滴静注（一般名：ニボルマブ）は抗原特異的なT細胞の活性化を増強することにより抗腫瘍効果を発揮すると考えられており、自己免疫応答が誘発された場合、免疫介在性の副作用を引き起こす可能性があります。

重大な副作用として間質性肺疾患、重症筋無力症・心筋炎・筋炎・横紋筋融解症、大腸炎・小腸炎・重度の下痢、1型糖尿病、重篤な血液障害、肝不全・肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎、甲状腺機能障害、下垂体機能障害、神経障害、腎障害、副腎障害、脳炎、重度の皮膚障害、静脈血栓塞栓症、Infusion reaction、血球貪食症候群、結核、膵炎が現れることがあります。上記の副作用以外にも、過度の免疫反応に起因する重大な副作用が現れることがあります。

重大な副作用の徴候がみられた場合は、本剤以外の要因がないかを検討した上で、下記の手順を実施していただきますようお願いいたします。

- 本カード表面に記載されている主治医の先生にご連絡いただくよう、お願いいたします。
- 下記のオプジーボの製品ウェブサイトより、オプジーボ添付文書および適正使用ガイドをご確認いただき、発現した事象に応じた専門医と連携し、適切な処置を行ってください。

ウェブサイト

<https://www.opdivo.jp/>

お問い合わせ先

小野薬品工業株式会社
くすり相談室

TEL:0120-626-190

(9:00～17:00(土日・祝日・会社休日を除く))

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
メディカル情報部

TEL:0120-093-507

(9:00～17:30/土日祝日および当社休業日を除く)

以上